

乗務員教育記録簿用紙

西北交通株式会社

乗務員への指導・監督の記録

実施月日 令和5年 / 月 / 日

時間 9時00分～12時00分

場所 北上本店営業所

検印

非公開

非公開

営業所名 北上本店営業所 北上さくら営業所 矢巾営業所

【一般的な指導事項】

- ①事業用自動車を運転する心構え
- ②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③事業用自動車の構造上の特性
- ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩健康管理の重要性
- ⑪安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ⑭非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

※健康管理の重要性

[疾病に起因する交通事故事例の説明及び定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導]

・ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハットの共有（運転者の運転特性に応じた安全運転の指導）

1 生活習慣の危険を知る

①健康を阻害しやすいバス運転者 ②健康起因事故は脳・心臓疾患が多発

2 肥満・メタボリック症候群

①肥満と高血圧などが合併すると危険 ②自覚症状がない段階で早期発見・生活改善を
③睡眠時無呼吸症候群にも注意

3 生活習慣の改善による病気予防

①食生活の改善 適度な運動の習慣 睡眠の質を高める

4 ストレスチェックによるメンタル面のケア

①50人以上の事業所で義務付け ②ストレスチェックの例 ③医師などに評価してもらう
仕組みを作ろう。

指導内容

ヒヤリハットで学ぶ

ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う。

ドライブレコーダーの記録を活用する

ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する。

裏面へ

指導・教育の内容	※ 1月の重点管理（今年1年の事故・違反ゼロを誓おう）
	● 全社員交通安全大会を開催して意識を高める 新たな気持ちになれる年初に、全社交通安全大会を開催し、安全目標の宣言、無事故無違反運転者の表彰等を実施して安全意識を高める。
	● 冬道事故の防止に取り組む 運行・通勤ルートでの凍結危険個所の周知、制限速度の遵守、豪雪時の適切な対応を指導して、冬道事故の防止に取り組む。
	● 事故事例研究会を定期的実施する 事故事例研究会では事故の原因と防止策を検討し、安全運転の実践目標を設定する。研究会は隔月に開催するなど定期的実施する。

